

TTC定例山行実施記録表

(2020年1月12日 報告者 K.S)

1. 山行名	高川山				975.7m	山梨県
2. 実施日	令和2年1月11日(土)	日帰り	公共交通機関			
3. 天候/参加人数	天候：晴	レベル：★★	参加者：17名(男10/女7名)			
4. パーティスタッフ	省略					
5. 参加メンバー	省略					
6. 費用	参加費 2,834円 (内訳) 行き：本厚木駅⇒初狩駅 1,417円、帰り：大月駅⇒本厚木駅 1,417円					
7. 所要時間		歩行時間	休憩時間	行動時間		
	ガイドブック	4:15	—	—		
	計画	5:10	0:50	6:00		
	実行	4:39	1:16	5:55		
実行コースタイム記録						
	0:28	1:16(休憩10分含む)	1:33	0:13	0:49	0:30
本厚木駅 == 初狩駅	登山道入り口	高川山	天神峠	峰山	むすび山	
6:47	8:52~9:05	9:33~9:37	10:53~11:37(昼食)	13:10	13:23~35	14:24~30
大月駅 == 本厚木						
15:00~25	17:18					
コースの概要、特記事項、反省事項等						
<p>CLのKMさんが都合により参加できなくなったので、急遽ピンチヒッターでCLを担当した。新年山行といっても新年会はHMが仕切っていただけなので、随分と気が楽である。</p> <p>高川山は大月市が指定した秀麗富嶽十二景で、今回のコースは初狩駅から出発して大月駅へ下る山行の初心者用で危険な箇所は無いと思っていたが、実際は落ち葉が多い所や木の根が張り出して滑りやすく注意が必要な所もあった。</p> <p>駅からアクセスできるとは言え、登山口まで30分ぐらい住宅街を歩く必要がある。</p> <p>林道の終点が登山道入り口で、そこには真新しいトイレが2つある。登山口から登山道はすぐに男坂・女坂コースと沢コースと二手に分かれる。</p> <p>しばらくは急登が続きアキレス腱が伸びる感じがする。後半になると岩も出てきてロープが張られている箇所もあり、下が滑りやすい砂なので、下山時の場合には必要かもしれない。</p> <p>女坂と男坂分岐になり、ここで二手に分かれたが女坂は3名、男坂は14名であった。</p> <p>女坂・男坂コースと再び合流すると、道は比較的緩やかになって、それが山頂まで続いている。おしゃべりをしている間に秀麗富嶽十二景・高川山 11番山頂に到着して昼食とした。</p> <p>秀麗富嶽と呼ばれているだけあって、十二景のどこからでも富士山を見ることができる。視線を少し右に移動すると見えるのが三ツ峠山、左は御正体山である。</p> <p>山頂はそれなりに広さもあるので、ある程度山頂に人がいても休憩スペースは確保できる。</p> <p>この大月駅までのルートは、危険とまでは行かなくとも歩きづらい箇所がいくつかある。ロープが設置された急坂も何ヶ所かあるので慎重に下る。</p> <p>何度か細かいアップダウンはあるが、序盤の急斜面さえ抜けてしまえば、あとは比較的歩きやすい尾根道が続く。尾根道なので日差しも降り注いで明るい登山道で良い縦走路だ。</p> <p>むすび山までが意外と遠くて、峰山をむすび山と勘違いもしたが、尾根道の最後に出てきた。むすび山山頂には、旧陸軍防空監視所跡があり、5mぐらいの円形の穴はその時の名残だ。</p> <p>むすび山からカタクリ群生地を通りむすび山登山口までは割とすぐにつく、そこから20分ぐらい住宅街を歩くとJR大月駅へ着く。</p> <p>厚木に到着後、『七福』で新年会が催されて、山の話で大いに盛り上がった。同じ趣味の者が集まると年齢を越えてうるさく楽しい一時を過ごすことができた。</p>						
以上						